昭26年5月18日（金曜日）　第295號　　鶴城毎日新聞　　第三種（一）可郵便物認可（昭和二十五年十二月第621日　六號日　郵便物認可）

鶴城毎日

社長　大和田與兵衛
發行所　福島縣平市15丁目12番地
株式會社　鶴城毎日新聞社
編集兼印刷人　遠藤孝倫
發行人
電話（平）一二〇番
定價1ヶ月50円　1部2円
【夕刊・月曜休刊】

迎歡稿投

二十五年度所得稅未納額

五千万圓で自慢にならない東北一

平稅務署管内の二十五年度所得稅未納額は十六日現在五千萬圓で未納額は東北地方では一位となつているこれに對して同署では去る八日から小貫署長以下署員二十名が日夜各戸別を訪問して徴收に當つている、今月は最後の追込で目標の四千五百萬圓達成に頑張つている、未納額を市町別に見ると次の通りである

▲平市千四百萬圓▲小名濱町千五百萬圓▲内郷町四百萬圓▲湯本町四百五十萬圓▲勿來町二百萬圓▲錦町二百萬圓▲江名町六百萬圓▲植田町三百萬圓▲四倉町三百八十萬圓

會町時臨濱名小

助役は再選か

八項目に渉り檢討加う

小名濱町では來十八日午前九時より會議室に於て、時臨町議會を開き左の諸件を附議する、就中助役選任に就ては結局再選となるのであらうが同意するまでには多少の議論があるものと見られて居る

記

一、專決處分に付承認を求むる件
一、助役選任に就き同意を求むの件
一、特別委員會設置に關する件
一、消防委員選任の件
一、都市計畫福島地方審議會委員內申の件
一、第二小學校講堂建築委員決定の件
一、第二中學校建築委員決定の件
一、氣象信號塔寄附の件

特定局長會議開く

第一回濱通り特定局長會議九十局の局長が參加して廿七日平公會堂日本閒或ひは谷口樓に於て開催される仙台郵政局長部長等が十名位が出席して議題は郵政事務促進改善に關してである

第四部委員會

平市會常任委員會第四部委員會（商工關係）は十八日午後一時より市役所において開き商工振興策について審議する

予防接種に新基準

ワクチン使用に細目發表

平保健所では本年四月から新基準によつて腸チフス、パラチフス等の混合ワクチンの使用について管內各市町村、事業所に予防接種を實施するにあたり次の通り發表した

▲初回免疫を行う場合は生後三十六ケ月から生後四十八ケ月に至る間の幼兒に對しては一回〇、二五瓦を五日から、十日までの間隔をもつて三回皮下に注射し十八ケ月をこえた者に對しては一回〇、四瓦を五日から十日までの間隔をもつて三回皮下に注射する身体虛弱者は本接種に對して特に反應の強い者等に對しては〇、一瓦を五日から十日までの間隔をもつて三回皮下に注射する樣望んでいる殊に注意としてワクチン皮下に注射せられないよう

專賣公社小名濱へ

收納所、食鹽取納場建設か

小名濱町が全町擧げての誘致に奔走して居る工場の問題は、この程毛色の變つた工場が舞え込んで來た事は町の明朗化を助ける唯一の資料であらう、それは專賣公社の小名濱町に目をつけて來た一事である煙草の收納所や食鹽の取納場などが一線に治めて工場を建設せんとする案で、これが實現せば其所用所員や其他の關係で人々が一寸增加を見るに至る事は火を見るよりあきらかである、何れにしても小名濱町が有卦に這入つた事は事實で、將來の基本となつて發展する事を裏づけされたものとして注目されて居る

視覺教育の協議會

石城地方事務所では來る二十三日午前十時より視覺教育研究會を同會議室に於て開き、ナトコ運營管理の補助金より同教育に支出することは良くないとの連合軍の指示により改正の方針などについて協議する

五月の文化講座

平二、平三小で開く

市五月の文化講座は十九日午後二時より平二小裁縫室

街路樹愛護會を結成

綠の街に協力、大通り

平市役所商工課では市內大通の街路樹を育成愛護するため大通り周邊に居住する小、中學生を主体として平市大通街路樹愛護會を作り積極的に街路樹の保護助成を行い市內の美化に努めることとなつた、植樹はしたものそのまゝの立枯した街路樹もあつた過去の事實に鑑み近く愛護會の結成を行ふ筈

連合青年會の部長會議

郡內連合青年會では石城方事務事所に於て二十日午前十時より各行事運營について會議を開く、參加者は各部の部長等である

春日井かめ若師

防犯思想の滾曲

防犯思想普及の目的を以て平市少年保護司協議會では二十八日午後七時より公會堂において春日井かめ若師を招き浪曲大會を行ふ、題は「人情判事物語」

郡と濱三郡の町村長會が開かる

石城郡町村長會は十九日午前十時より地方事務所において開かれる、協議事項は本年度の行事計畫について濱三郡町村長會は二十一日石城地方事務所において行い役員選擧その他の事項を審議する

郡司利一氏全國專賣公社勞組代議員へ

日本煙草專賣局勞組は來る二十一日より金澤市に於て全國代議員大會を開催するが、郡山專賣局勞組からは七名がこの大會に出席するが平分會より選ばれて郡司前一氏が出席することになつた。

一級建築士合格者發表

建設省よりこの程第一回一級建築士考査第一次合格者を發表したがこの受付は昨年十一月十六日より十二月十五日迄でこの期間に申請したものである、平土木監督所管內では八名が合格している。

三五、野木　健男
三七、佐々木茂樹
四三、木村芳三郎
一三、大井　勇
一六、菅　辰郎
一四三、佐藤輝哉
一五五、苗川秋雄

入學試驗の反省等

十六日高校長會議

既報の通り平石城郡下の高校校長會議は十六日四倉望洋荘で午前九時から開催、（磐高野々山校長缺）全員出席懇談的に學校經驗の在り方等の經驗談を相互に話し合い今後の參考とした、議題としては「入學試驗の反省」研究、討議の結果を協議會長服部校長（平商高）を經てPTA連合會に提出する、終つて湯本高校々長、磐農高校長が新任挨拶旁々會食和やかな裡に午後四時散會した。

囑託事務の打合せ

囑託事務の打合せ平市役所では市內各區の囑託事務員を來る廿一日公會堂日本間に集め囑託事務に關する打合せを行ふ

本日の天氣

今晩は北の風曇勝の天氣だが所によつては小雨がある十八日は北東の風後北西の風に變り曇勝だが次第に晴れ間が出る

慈照院

葬送の際は遠路態々御會葬下され且御鄭重なる御香奠を賜り御芳志の段誠に有難く深謝致します

乍略儀以書中御禮申上げます

昭和廿六年五月十七日

平市三町目二〇
喪主　男　柏
親戚代表　柏柏柏柏柏
小柏
菅原原原原原
熊　武英秀光
吉進三介藏郎太

喫茶滿の新綠
申込先　市內大町　ミヅノ氷室へ
健康の母
寶平下
川角牛乳店
は新鮮な「平窪」のミルクで

今日も元氣で
くすり

開內藥局
電話四〇番　平四丁目

本場自慢
牛肉　第一線屋
豚肉　第二線屋
配達迅速
第一　電話五三九番
第二　電話七九四番

磐城名産
節辛
皆樣の魚店
丸市屋
平市四丁目
電話二一三番

看護婦募集　免許證ある方　廿三才まで
整形外科
胃腸科　入院室
放射線科　完備
外科
內科（特設）
竹林病院
平市十五丁目（元平病院）
電話八一一・六〇八番

昭和25年7月6日
(二)　第三種郵便物認可　昭和26年(1951)　磐城毎日新聞　5月18日〈金曜日〉第295號

福島縣代表來年は大臣賞
飯野こども郵便局

既報　仙台郵政局より福島縣代表として表彰された、飯野こども郵便局長渡邊實(三)君と附添ひの西卷校長が豫定の日程を終え仙台より歸られた

感謝狀

「みなさんのこども郵便局はお互に力を合せてよい成績をあげられお國のためにつくされたことはまことに喜こびに堪えません」云々それに賞品はバトミンセツト其の他子供達にたくさんのお品産を頂戴した、尙郵政局の自動車で仙台市內、松島を見學、小さい胸を躍らせたとのことである

平郵便局長氏談

飯野こども郵便局長渡邊實(三)君と附添ひの西卷校長が豫定の日程を終え仙台より歸られた

感謝狀

「みなさんのこども郵便局はお互に力を合せてよい成績をあげられお國のためにつくされたことはまことに喜こびに堪えません」云々それに賞品はバトミンセツト其の他子供達にたくさんのお品産を頂戴した、尙郵政局の自動車で仙台市內、松島を見學、小さい胸を躍らせたとのことである

平郵便局長氏談

無駄使いをしないで貯めたお金を卽ち勤儉貯蓄したその子供心を高く評價してやりたい……

西卷校長氏談

只今預金者は(三、四、五六年)三百七四名で金額九萬五千圓です、子供達の貯蓄に對する氣持を益々助長してやりたいと思ひます、又子供達は來年は大臣賞を目指して懸命になつています……と語つていた

▲平第四小學校では去る十二日PTA總會を開き會長副會長は次の通りきまつた

會長長井　誠、副會長折內長司、小野弘、川原鶴之助顧問福田長一郎氏等

二中PTA役員會

會平二中では本日十七日午後一時半よりPTA役員會を開き實施計畫、PTA運營について協議した

東部地區青年會代議員會

十六日午後八時より平市第三小に於て東部地區青年會代議員會を開催、各地區代議員十五名が參列役員改選の結果

新會長　三瓶正晃
副會長　藁谷利雄
庶務　志賀博
幹事、會計は廿六日迄に決る予定である

古川河川工事關係者土監に交涉

平市三八區々長江尻助元氏等七名が十七日土木監督省を訪れて古川河川改修工事に必要な土盛の土を市役所の方から請求されたので、何處の地邊からとれば良いか交涉に來たが上村所長が出張不在なので一兩日に解答するとのことであつた

大日本炭礦勞組委員會

日礦、日本炭礦勞組委員會は十七日午前十一時より勿來に於て開催、議題は全國大會の議事審議、選擧に對する批判、七月以降新賃金攻勢に對する問題等を檢討する

叉手洗コツク盜る

十七日二二三列車到着の際客貨車掛富田正一郎君が檢查中手洗コツク一個、溫水管(長サ一米)が盜まれているのを發見平公安に屆出た

暴行常習犯擧る

平市南町四十二番地露天商村上清(三)は十七日暴行犯で市署員に捕えられた

手提より四百圓

大河內外科待合で草野村下神谷字赤沼無職鎌田正子(二九)は十六日午前十一時頃平市才槌小路四番地大河內整形醫院待合室で治療中の某女の手提カバン內から現金四百圓を盜んだ事が發覺し市署に突出れた

好間の赤痢

好間村北好間南區四の三木村文彥(四)さんは十日發病十四日赤痢と決定され同日隔離された

湯本で猩紅熱

湯本町大字關船字迎十番地管野力雄(九)さんは十二日發病し十五日猩紅熱と決定同日隔離された

小名濱便り

海難救護會總會
七百餘名參列盛大に擧行

小名濱町海難救護會第二回總會を十六日午前十時から擧行した、此日會員の出初し式及救難功勞者の表彰式をも兼ね行つたので、縣、地方事務所、海上保安部、海運局小名濱港工事々務所の新任挨拶があり酒宴に移つたが漁業界だけに豪華な大盤振舞と化した事は恐縮した。

佐藤三平氏北海道へ

日本坑木協會總會が北海道に開かれるので日本坑木協會常磐支部長佐藤三平氏、佐藤福太郎氏が出席の爲十七日出發した

四小PTA總會
新役員がきまる

平第四小學校の父兄達である、婦人會、PTA、母親學校、文化講座の各團体が本日十七日朝五時四十七分の列車で郡山、須賀川のボタン園等へ團体旅行に向つた

小名濱町海難救護會第二回總會を十六日午前十時から擧行した、此日會員の出初し式及救難功勞者の表彰式をも兼ね行つたので、縣、地方事務所、海上保安部、海運局小名濱支局長などの表彰があり、來賓の祝詞に移る、縣知事、遠山海上保安部長、海運局小名濱支局長、新任港務事務所渡邊所長箱崎地方事務所長、水野町長(代理收入役)町議會議長、等であつて表彰者を代表して田中常太郎氏の答辭あり、式は終始一貫、この態度を改めなかつたことは、彼が餘りに尊大振つた非常識の代物として嘸辦すべきであるのに更に重大問題を釀して居る彼である

△

問題は教育委員會であるから第二中の建築にからまる問題で請負者は、朝鮮動亂の爲めに非常な勢で、物資の値上りを見せて居るこの災危に過つて、請負者は遂に經濟的の行きづまりを來たし、どうしても期日には出來なかつたのであるが、請負者はこの場合損を覺悟で私有產を處分しても工事の請負は完成すると悲慨の覺悟を申出でたのに對し彼木村町議は、損をある無しなどは聞く必要はない、契約通り遂行すれば事が足りる、捐のした話しを議會人は聞く要がないと、其態度は正に冷酷であり、無情であつた、馬上委員の如きは朝鮮動亂のためには物資が高騰して居るから、其損失の一部は、町が負擔してやつても宜しい位のものであるとまで時代の見透しをつけて居る議員もあるから言うなれば、良く木村議員の意向は、凍え鳥に冷水を打ちかけるもので、昔から窮鳥懷に這入る場合には獵師も是れをうたぬと云ふて居る事から見て、木村議員は冷酷無情てある事に誰が異議があらう、そこで小野前建築委員長は、其場面に介立して、木村君を、冷酷無情と叱呼した

△

これに對して彼は遂に突然自席を離れて數步動き出したと見て居れば小野氏に向つて勢なり胸ぐらを取らんと暴行に及んだので二、三議員が制止するに依つて其の場に納つたが、其行動は全く言論封鎖の脅迫であつたに違えないのである

(以下次號に)

女ばかりの家に白晝強盜
出刃包丁で脅す

平競輪場東側三十九町無職渡邊ツネ(三三)さん方へ十六日午後三時十分頃內鄕へ行く道はこの道路を行くのですかと若い男が入つて來たそして一端出ていつたが二度目には競輪場附近の大谷さんの家はどちらですかなどと聞きながら突然ツネさんのスキを見て大型のデバ包丁を出して騷ぐとこれだぞと脅迫し驚いたツネさんは附近え大聲で助けを求めたので賊は競輪場上の山林の中に逃走した、犯人の服裝はサージの背廣で色は黑白のワイシヤツを着用しゾツク靴をはき身長は五尺二寸ぐらいの顏のおも長の男尙犯人の言つた大谷さん談では私は全々そんな事には知らないと語つている、ツネさんの宅は人家よりそうとう離れお子さんの小學四年生房江ちやんの二人暮しなので狙つていたらしい現在平市署では犯人捜査中

夏のフイルムの香りを
飯田カメラ店
常に研究の店
紺屋町　聚樂館向

午前宅診　午後往診
內科
外科
小野醫院
院長　小野　離
石城郡江名町北町一〇四
電話　二〇七番

電　9
99
999
平五丁目

御商談に!!
御宴會に!!
御家族御同伴でお氣輕においで下さい!
みかさ食堂
電465

靜かな御座敷で一杯いかゞ……
みかさ旅館
紺屋町平文化隣

大衆食堂
あつい鍋燒うどん
特製支那そば
さかえ
速迅前出
平驛前東角
電話九八九番

衣料品の店
かみや
平市二丁目
T.256